

報道関係者各位

2021年9月29日（水）
株式会社明電舎

企業の安全に関する情報をクラウドで一元管理 安全情報ポータルサイトをサブスクで提供します

株式会社明電舎（取締役社長：三井田 健/東京都品川区）の子会社である明電システムソリューション株式会社（取締役社長：鈴木 典芳/静岡県沼津市）は、製造業・建設業向けに企業グループ内の安全に関する情報（ヒヤリハット、労働災害報告書、安全パトロール）を一元管理する「安全情報ポータルサイト」を開発し、10月1日（金）より提供を開始します。月額定額で使用できるサブスクリプション方式のプランで提供します。

企業の安全に対する取り組み強化により、近年、工場や工事現場等で労働災害は減少傾向にあります。一方、ヒューマンエラーに基づく労働災害は無くなっておらず、危険の感受性を高めることが急務となっています。今回提供を開始した安全情報ポータルサイトを導入することで、ヒヤリハットや労働災害といった安全に関する情報を一元管理することができます。更に社内での安全関連情報を分析して、従業員に対する啓蒙活動を通じ、危険感受性を高めることにより労働災害撲滅に役立てることが可能です。

安全情報ポータルサイトはクラウドサービスをサブスクリプション方式で提供するため、サーバやソフトウェア等のシステム導入時の初期費用を抑えることができます。インターネットが使用できる環境であれば作業現場などでも使用が可能であり、PCだけでなくスマートフォンやタブレットにも対応しています[※]。企業グループで契約した場合は、グループ各社の情報を共有することができます。

今回提供を開始するのは、ヒヤリハット、労働災害報告書、安全パトロールの機能が使用できるライトプランで、今後機能を拡大したプランも用意する予定です。



■ 安全情報ポータルの機能について

① ヒヤリハット

身近で感じた危険箇所「ヒヤリハット」の情報を収集・分析する機能です。従業員がヒヤリハットを登録すると上長や統括部門に回議されるため、危険箇所への迅速な対応や処置が期待できます。回議の回送ルートは各社毎に合わせた設定が可能です。登録されたヒヤリハットは自動グラフ集計機能で可視化できるため、傾向や対策の分析に役立ちます。スマホやタブレットから登録すれば、写真や動画の添付も簡単に行えます。



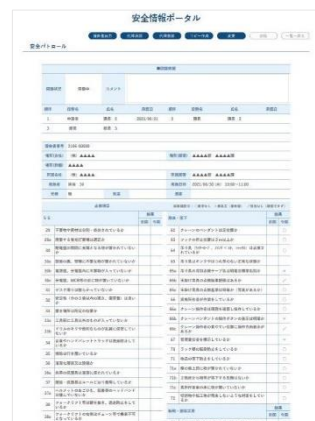
② 労働災害報告書

発生した労働災害を記録・分析する機能です。労働災害が発生した際に事象、その発生要因と再発防止策を登録します。ヒヤリハットと同様に上長や統括部門、経営層へ回議されるため、迅速な報告が期待できます。労働災害報告書の回議の回送ルートも各社毎に合わせた設定が可能です。自動グラフ集計機能も備わっているため、労働災害の原因分析が簡単にでき、再発防止に役立ちます。また、登録した労働災害情報は労働基準監督署に提出が必要な資料へ自動で反映され、印刷することができるので、手書きの手間が低減されます。



③ 安全パトロール

作業現場の安全パトロールの記録を共有する機能です。タブレットを使用し作業現場で点検をしながら登録することができるため、紙で報告書を作成しPCで転記する手間が省かれます。現場ごとに必要な点検項目を選択・表示でき、お客様によってカスタマイズされた報告書を作成することが可能です。点検項目だけでなく、良い点や是正措置なども自由に入力できるほか、写真の添付が可能です。



■ 月額利用料

利用ユーザ数	金額 (税込)
～50名	16,500円
51～100名	27,500円
101～300名	77,000円
301～500名	110,000円
501～1,000名	165,000円
1,001名以上	応相談

※初回利用時のみ1ヶ月間の無料トライアルが可能。

明電グループは今後も、労働災害撲滅を目指し安全な職場環境作りに貢献するため、安全ソリューションの提供を拡大していきます。

※ヒヤリハット機能のみスマートフォン対応。

<本サービスに関するお問い合わせ>

明電システムソリューション(株) 営業部 (担当: 倉林、鈴木(慶))

TEL: 055-923-4967

フォームからのお問い合わせはこちら↓

<https://www.meidensha.co.jp/group/inquiry/input/mss/system>